

国	内	県	内
1日	路線価、5年連続下落も下げ幅縮小 国税庁は、2013年1月1日現在の路線価を公表。前年比平均増減率はマイナス1.8%と下げ幅が縮小。	1日	県産ブランド販売にアドバイザーを委嘱 県は、県産ブランド農作物の販売拡大に向け専門家2人をマーケティングアドバイザーに委嘱。
1日	6月の日銀短観、景況感が改善 日本銀行は、6月の企業短期経済観測調査を発表。業況判断指数が大企業製造業で上昇。	1日	児湯食鳥、双日食料鶏肉流通部門と事業統合 児湯食鳥(川南町)は、子会社トリキ(東京都)に双日食料(東京都)の鶏肉流通部門を事業統合。
1日	林野庁の国産材利用ポイント事業、受付開始 林野庁の「木材利用ポイント事業」の申請受付が開始。新築費用の一部を商品券で還元。	1日	西諸2市1町が地域活性化でビジョン策定 小林市、えびの市、高原町は、地域活性化などに向け「にしろ定住自立圏共生ビジョン」を策定。
2日	12年度年金積立金運用、過去最高の黒字 年金積立金管理運用独立行政法人は、2012年度積立金運用結果が11兆2,222億円の黒字と発表。	2日	県発注工事、指名競争入札を試行 県は、発注する公共工事の一部で指名競争入札を試行すると発表。廃止から5年ぶりに復活。
8日	5月の国際収支、4カ月連続黒字 財務省は、5月の国際収支速報で経常収支は前年比58.1%増の5,407億円と発表。	3日	都城市、メガソーラー事業者に市有地を賃貸 都城市は、大規模太陽光発電所事業を行う民間事業者に市有地約9万4千㎡を賃貸と発表。
8日	13年上半期企業倒産、22年ぶり低水準 東京商工リサーチは、2013年上半期の企業倒産件数が5,620件と発表。上半期では22年ぶり低水準。	7日	油津商店街で初朝市 日南市で、油津商店街朝市「弁甲市」が初開催。商店街のにぎわい創出が目的で定着を目指す。
10日	12年度地方税収増、企業業績改善が要因 総務省は、2012年度の地方税収(速報値)が前年度比1.1%増の35兆4,788億円と発表。	10日	川南町で「知事とのふれあいフォーラム」開催 知事と県民が対話する「知事とのふれあいフォーラム」が川南町で初開催。町内外の課題を討論。
16日	東証と大証が統合 東京証券取引所と大阪証券取引所が株式市場を統合。統合で上場企業数は3,423社と世界3位。	13日	神話巡りの旅、細島港へ大阪から600人 記紀編さん1300年記念ツアーで、大阪などから約600人が細島港に入港。バスでゆかりの地を巡る。
18日	6月の百貨店売上、7.2%増の5,167億円 日本百貨店協会は、6月の全国百貨店売上高が前年同月比7.2%増の5,167億円と発表。	17日	日南市、観光資源でまちづくり 日南市で、地域連携組織「城下町鉄肥まちづくり協議会」が発足。観光資源生かし住民自ら地域づくり。
23日	TPP交渉に合流 日本は、マレーシアで開催中の環太平洋連携協定(TPP)交渉会合に合流。	17日	新富町、スカイパーク構想町民懇話会を設置 新富町は、地域経済浮揚の観光活性化策として「スカイパーク構想」の推進町民懇話会を設置。
23日	13年度経済財政白書、デフレ脱却の兆し 経済財政担当相は、2013年度「経済財政報告」を閣議提出。景気は2013年に入り持ち直したと説明。	19日	日向市でオリーブ栽培説明会 九州オリーブ普及協会(福岡県)は、日向市でオリーブ栽培説明会を開催。産地化で地域おこしを提案。
23日	7月月例経済報告、3カ月連続で上方修正 内閣府は、7月月例経済報告で景気基調判断を「自律的回復に向けた動きもみられる」と上方修正。	23日	「エフエムひゅうが」が放送局予備免許取得 日向市、門川町をエリアとするコミュニティー放送局「エフエムひゅうが」が放送局予備免許を取得。
24日	13年上半期、過去最大約5兆円の貿易赤字 財務省は、2013年上半期の貿易統計(速報)が4兆8,438億円の赤字と発表。半期ベースで過去最大。	23日	県農業実態調査、2割近くがTPPで意欲低下 県は、農業実態調査の結果(速報値)を発表。TPP交渉参加を受け、18.5%の農家が営農意欲低下。
24日	13年上半期訪日客、最多の約495万人 観光局は、2013年上半期の訪日観光入込客(推計)が前年比22.8%増の495万5千人と発表。	23日	県、8月からタイ医療技術者を受入れ 県は、「東九州メディカルバレー構想」の一環としてタイの医療技術者4人を研修生として受入れ表明。